

Aoba-BBT、生成AIを活用した法務支援Slack Botを内製化 法務部に対する社内の問い合わせ業務を効率化

株式会社Aoba-BBT(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下Aoba-BBT)は、教育分野のリーディングカンパニーとして、絶え間ない進化を遂げています。

このたび、法務部の社内問い合わせ業務を効率化するため、AIを活用した法務支援ツール「AI法務アシスタントLegal」を開発・導入し、本日より試験運用を開始しました。本ツールは、総務部門における「Aoba-BBTアシスタントAI」の成功を基盤とした新たな取り組みです。



社内の業務効率化を目指し、
**法務アシスタントAIを
独自開発・導入！**

●開発の背景

Aoba-BBTでは、バックオフィス業務の効率化を目的に、生成AIの活用を積極的に進めています。その一環として導入した「Aoba-BBTアシスタントAI」は、Slackを通じて社員からの問い合わせ対応や規程・マニュアルの提供機能を担い、管理部門の負担を大幅に軽減しました。具体的には、導入後わずか2か月で対応業務量を20%削減し、社員からは迅速かつ的確な回答が得られる点で高い評価を受けています。この成果は、社内でのAI活用が業務効率化において有効であることを実証しました。

こうした成功事例を踏まえ、Aoba-BBTは法務部門でもAI活用による効率化を目指すことを決定。法務業務特有の課題を解決するために、「AI法務アシスタントLegal」を新たに開発しました。

このツールは、Aoba-BBTアシスタントAIの仕組みを応用しつつ、法務部門に特化した機能を備え、社内業務のさらなる効率化を図るものです。

法務部でも総務部と同じく以下の課題が顕在化していました：

- 同じ質問が繰り返される：社員からの類似質問が頻発し、法務担当者の負担が増加。
- 担当者が多忙で質問しづらい：業務が立て込む中、タイムリーな回答が困難。
- FAQの活用不足：作成済みのFAQが十分に活用されておらず、情報共有が非効率。

これらの課題を解決すべく、生成AI技術を基盤としたツールを導入することを決定しました。



●「AI法務アシスタント Legal」の特徴

「AI法務アシスタント Legal」は、OpenAIのAPIを活用したSlackボットで、以下の機能を提供します：

- 契約書ひな型の案内：社員の問い合わせに迅速に対応し、必要な契約書式を案内。
- 言語対応：日本語および英語に対応し、グローバルな業務環境でも利用可能。
- スムーズな操作：Slack上で簡単に質問できる設計。親スレッドでのメンションを活用して対話を開始可能。

●ハルシネーション対策

生成AI特有の誤回答（ハルシネーション）を防ぐため、運用開始後一定期間、法務担当者がAIの回答を確認する体制を整えています。不正確な情報が確認された場合には、AIに提供するデータを随時更新し、回答精度を向上させます。

●期待される効果

1. 業務効率化：法務担当者の負担を軽減し、より高度な業務への集中を可能にします。
2. 迅速な対応：社員の問い合わせ待ち時間を短縮し、業務のスピードアップを実現します。
3. ナレッジの蓄積：利用が進むにつれ、AIシステムに蓄積されたナレッジが社内全体の資産となります。

●今後の展開

Aoba-BBTは、「AI法務アシスタント Legal」の試験運用を通じて、生成AI活用の実績をさらに拡大していく予定です。この取り組みは、法務業務に限らず、他のバックオフィス業務や教育事業全般へのAI技術展開の第一歩となります。また、顧客企業からもAI活用モデルの導入に関する問い合わせを受けており、これを新たなビジネス機会として積極的に検討しています。

【Aoba-BBTについて】



1998年4月に設立されたAoba-BBTは、「世界で活躍するリーダーの育成」をミッションに掲げています。幼児から経営層までを対象に幅広い教育プログラム(Life-Time Empowerment:生涯学び続けるプラットフォーム)を提供し、インターナショナルスクール、企業研修、オンライン大学・大学院(MBA)など幅広い事業を展開しています。革新的な教育技術を活かし、個別のニーズに合わせた学習環境を提供し、学生やビジネスプロフェッショナル

が持続的な成長を実現できるようサポートしています。Aoba-BBTは、教育分野でのリーディングカンパニーとして、常に進化を続け、未来の教育に貢献しています。<https://aoba-bbt.com>

▼お問い合わせ

株式会社Aoba-BBT

コーポレート・コミュニケーション部:高橋

メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com